

ふしょうっこ日記

令和7年10月14日

「登下校 お褒めの言葉」

この「ふしょうっこ日記」や学校通信「いまを生きる」で、本校児童の登下校時にかんする地域の方の苦言について、書かせていただくことが何度かありました。度々電話が入り、名前を名乗らずに怒った口調で話され、電話を取った職員が心を痛めることもあります。保護者の方にもご協力をいただき（個人が特定された場合は、家庭連絡をしてお話ししています）、学校でも繰り返し指導をしていますが、電話が少なくはなっている、なくなることはありません。



そんな中、下記のようなお知らせをいただきました。

「先程京阪電車に島の関から膳所本町駅まで乗ったのですが錦駅から附属小学校の生徒さん沢山乗られたのですが小さい学年から大きい学年まで誰一人優先座席に座らなかったです。私一人だけ座ってて席は空いてたのですが、教育してはるんですね。素晴らしい👏👏👏です」

苦言の電話をいただくと、指導を繰り返してもどうしてできないのだろう・・・と考えてしまいますが、「全ての子供たちが迷惑をかけているのではない、ルールを守って行動している児童の方が多い」と改めて思う内容のお知らせでした。ありがとうございます。子供たちにも伝えます。

一人一人のちょっとした思いやりのある行動が、周囲にもよい影響を与え、集団全体の雰囲気を作り上げていきます。みんなでよい雰囲気を作っていきたいです。